



①部分ウィッグの質感、扱いやすさを披露 ②自然な仕上がりに会場の女性たちが注目 ③頭皮のマッサージを実演 ④女性の美髪のコツを語る重松小百合さん ⑤セミナー後はウィッグの試着ブースが大盛況 ⑥ショートヘアのウィッグを着用して登場した秋本奈緒美さん



〈紙上探録〉レディースアートネイチャー協賛 秋本奈緒美さん きょうもキレイ ～髪からはじめるビューティーライフセミナー～

こんなに簡単! ウィッグで魅せる美髪を体験 こんなにオシャレ!

2月27日、東京のロイヤルパークホテルで、アクティブ世代のための文化祭「朝日新聞ReライフFESTIVAL」が開催された。ひととき女性たちの人気を集めていたのは、レディースアートネイチャーが協賛し、女優・秋本奈緒美さんが登場したビューティーライフセミナーだ。若々しさを保つヘアケアのアドバイスや進化したウィッグの魅力など、今欲しい情報に会場から熱い視線が注がれた。



レディースアートネイチャー



スタイルキープが簡単で楽しくなります
女優 秋本奈緒美さん

「大好きなショートヘア、後頭部がふんわりセットできないと、気分が上がらないんです。35年前のデビュー当時と変わらない印象のスレンダーなスタイルと透明感のある肌で、女性たちの羨望を集める秋本奈緒美さん。ベストレスをためない美の習慣を語りながらも、年々髪の悩みが増えてきたと明かします。アートネイチャー執行役員重松小百合さんからの「女性の髪の悩みトップ3は、白髪、ボリュームダウン、そしてつむじで髪が分かれてしまふこと」というデータにも共感。重松さんが解説する頭皮のセルフマッサージなどのヘアケアアドバイスを聞く表情も真剣です。白髪染めの回数を減らしたい、頭頂部のボリュームをカバーしたい、いつでもヘアスタイルをきちんと決めたい。そんなReライフ世代の悩みに応える手段として紹介されたのは最新のウィッグ。愛用者の方が登場し、部分ウィッグをその場で着脱すると、あまりの手軽さと自然な仕上がりに、会場の女性たちから驚きの声が上がりました。「ほんの少しのポ

ほんの少しのボリュームで美しくなれます
株式会社アートネイチャー執行役員 重松小百合さん



お試しブースでひとこと

いつも主人在「つむじのところが、どうにかならない」と言われていたんです。ウィッグを試したら、色も質も私の髪にぴったりのがありました。「やったー」と感じます。(70代)

ボリュームがなくなり、いつも美容室で相談してはいたんです。今日はいいウィッグが見かりました。思ったより軽く、これから出かける時に使っていきます。(70代)

仕事の時は髪をアップにしているのですが、生え際が少し気になります。たまには短い髪のスタイルにしてみたいですね。(50代)

髪質も色も自然になじみ
簡単にスタイルアップ

この日、モデルのデモンストレーションで披露されたのは、部分ウィッグとオールウィッグです。部分ウィッグは、ステージ上で触れた秋本さんが「本人の毛髪との区別がつかない」と言うほど、自然な髪と色が太さ、質感までがびつたり。着脱のデモンストレーションでは、分け目部分に合わせてピンで留め、手で軽く整えるだけで、自然な毛流れが再現されました。自然になじむ秘密は、人工毛髪と自分の髪質や顔形もよくわかってきます。この日の参加者からは「ウィッグをつけたいなら若々しい自分に気づいた」という声も。レディースアートネイチャーのプロによる的確なアドバイスも得られるので、まずは気軽に試すことで新しいおしゃれの第一歩が踏み出せます。

before after
ポイントタイプのウィッグはピンを留めるだけで装着

レディースアートネイチャー 検索

レディースアートネイチャー

フィット感と軽さにこだわった
オーダーメイドウィッグ

「つけてることを忘れちゃう！」

ふわりなでしこ
ララ*ボーテ
la la Beauté

ヘアスタイルブック無料で差し上げます!

変わるなら、今! 1 人気ヘアスタイル集 2 ウィッグアレンジレッスン
巻頭インタビュー 風吹ジュンの『きれいをつくるエッセンス』
いつまでも素敵な女性、風吹ジュンさんがオーダーメイドする、ときめく時間とは?

地肌の透け感をボリュームで解消。 After 門ゆりさん 52歳
「このつやとふんわり感は、ウィッグだからこそかなえられたと思います。」

分け目の白髪を自然にカバー。 After 岡田将子さん 68歳
「思い通りのヘアスタイルができるようになったら、自信も取り戻せました!」

変身! WIG LIFE BOOK

レディースアートネイチャー イメージキャラクター 風吹ジュン